

山梨

YAMANASHI
kofu@mainichi.co.jp

甲府支局
〒400-0032
甲府市中央
1-10-24
☎055(235)3322
FAX055(235)3324
富士吉田通信部
☎0555(22)0411

広告は

山梨毎日広告社
☎055(235)0791

購読は

☎0120-468-012

甲府山口 055(233)6550
甲府川上 055(235)5458
甲府五味 055(233)6966
甲府小野 055(222)8218
甲府山本 055(224)6878
甲府丸山 055(224)6722
甲府山宮 055(252)5757
竜主 055(276)2501
玉幡 055(276)6171
富士吉田 0555(22)0868

甲府・ベンチャー企業「シナプテック」

格安のリチウムイオン蓄電池（中央右）からの電気で作動する電化製品一県庁で



甲府市のベンチャー企業「シナプテック」(戸田達昭社長)は9日、福島第1原発事故に伴う計画停電などを受けて需要が高まっている家庭用リチウムイオン蓄電池を、1キロワット当たり22万5000円(PO法人「地球環境融合センター」(東京都、青山真一理事長)。同センターが東日本大震災後、温室効果ガス削減に取り組む企業や団体に呼びかけ、株式会社CNO(東京都、山田浩史社長)を設立。風力発電向けに既に開発していた蓄電技術を活用した。

格安リチウム蓄電池を販売

風力発電の技術活用

既に仙台市の企業が導入。東北から関東、中部地方で住宅を販売している「アエラホーム」(東京都)はモデルハウス向けに40台を発売した。同社の中島鷹秀社長は「省電力住宅に蓄電池は必須。今後は、消費者に省エネに関心を持ってもらえたい」と話している。シナプテックは、県内や東北地方を中心に、全国で販売していくという。【岡田悟】

避難者に「ゼビウ人会に連絡を」と呼びかける
折笠浩二会長(笛吹市石和町東高橋)



義援金は既に約100万円集まった。今後は、義援金の使い道を検討するため、避難者を個別に訪問して意見を聞きに行くことも検討している。

支える

山梨から

東日本大震災

甲府市と社福協 夏用衣類や防虫剤
東日本大震災の被災地では夏用衣類や防虫剤などが不足しているとして、甲府市と同市
13日まで。
同市はこれまでも、被災地に物資を搬送したり、職員を派遣して復旧支援も行ってきた。これら支援活動を通じて、被災地では、

ドライブール
— 韮崎市本



交通安全
緊急対策

県内で交通多発警報が3されたことを受、警署は8日、交通安全協議会を開催し、交通安全協会人参加。警報されていること線や電光掲示板して市民に知となが話し